

11月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成24年11月20日(火) 午前9時30分から午前10時45分まで
- 2 場 所 宗像市役所本館3階・301会議室
- 3 出席委員 委員長 井上裕之
委員 川上美子
委員 平田良枝
委員 中岡政剛
教育長 久芳昭文
- 4 その他の出席者 教育部長灘谷辰生、市民協働・環境部長福岡常喜、子ども部長柴田祐治、教育部理事兼主幹指導主事後藤正弘、教育政策課長安部武彦、教育政策課指導主事羽田野崇、教育政策課指導主事正路澄代、学校管理課長占部晃、子ども育成課長中野万由美、子ども育成課子ども育成係長村上係長、図書課学校図書館係企画主査織戸由美子、郷土文化学習交流課長清水比呂之、市民活動推進課長磯部輝美、市民活動交流室長中村慈宏、人事課長高橋勇次、人事課人事係長井上賢司、教育政策課主幹兼政策係長岡田光晴、教育政策課政策係主任主事許斐知加
※ 傍聴 1人

5 前回(10/1臨時・10/22定例)議事録の承認(資料1)《承認》

6 議案

- ① 議案第30号 機構改革に伴う関係規則の整備に関する規則(案)について(資料2)
《承認》

【久芳教育長】 資料2参照。議事録なし。(▲16秒)

【人事課長】 当日配布資料及び資料2参照。議事録なし。(▲4分40秒)

【井上委員長】 議案第30号について承認いただけますか。

【各委員】 はい。

- ② 議案第31号 宗像市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則(案)について(資料3)《承認》

【久芳教育長】 資料3参照。議事録なし。(▲19秒)

【人事課長】 資料3の31ページと32ページをご覧ください。事前配布資料では、今回の改正により第2条の表第1項の「市民活動推進課」を「文化・スポーツ推進課」に改めると記載されていますが、「文化・スポーツ推進課」を「コミュニティ・協働推進課」に訂正いただきますようお願い

願います。差替え分の資料を本日お配りしております。議案31号につきましては、先ほどご説明しました機構改革に伴って名称が変わります。併せまして、議案第32号で審議します青少年センターについての記述が変更になります。

【井上委員長】 新旧対照表を見れば分かりますか。

【人事課長】 32ページの新旧対照表では、1、2、3が本議案に関する変更点です。7 青少年に関する事項の「青少年センターの管理運営に関すること」は議案第32号に関連しています。

【井上委員長】 議案第31号につきまして承認いただけますか。

【各委員】 はい。

③ 議案第32号 宗像市青少年センター条例を廃止する条例(案)について(資料4)《承認》

④ 議案第33号 宗像市青少年センター条例施行規則を廃止する規則(案)について(資料5)

《承認》

【久芳教育長】 議案第32号、第33号につきましては、10月の定例教育委員会にて協議いただいたものです。青少年センターを廃止することに伴いまして、宗像市青少年センター条例を廃止し、宗像市附属機関設置条例の一部を改正します。併せて宗像市青少年センター条例施行規則を廃止するものでございます。

【子ども育成課長】 平成25年3月31日をもちまして青少年センターを廃止することに伴い、関連する例規を整理いたします。廃止に至りました経緯につきましてご説明いたします。青少年センターの今後の方向性につきましては、10月の定例教育委員会でご協議いただいたところであり、その際ご意見をいただいております多目的ホール等の利活用につきましては、教育委員会終了後、市民活動交流室と協議を行った結果、今後青少年育成関係団体の活動が後退しないように、多目的ホールと会議室については、現状どおり子ども育成課で所管いたしまして団体に対する貸館を継続するという方針を出しました。また、利用者の利便を図るため、使用の手続きは交流館で行えるように改善することとしました。11月13日に青少年センター運営審議会を臨時開催いたしまして、審議していただいた結果、廃止について承認されました。審議会では、相談機能が今後「子ども家庭相談センター(仮称)」に集約されるので、相談自体はしやすくなると思うが、相談の内容がさまざまになるので、必要な相談員をしっかりと配置して支援体制を整備してほしいという意見が出されました。子ども基本条例の趣旨にあわせまして、25年4月に設置いたします「子ども家庭相談センター(仮称)」では、子どもに関する相談機能の充実強化を図りまして、18歳までの子どもに関する相談に総合的に対応する体制を整備していきたいと考えております。以上のとおり、議案第31号、第32号、第33号によりまして、関連例規を整理いたします。

【井上委員長】 ご質問ご意見ございますか。

【川上委員】 心配した点について、いろいろと対処していただき、本当にありがとうございます。審議会で意見が出されましたように、相談内容が多岐に渡りますので相談員として厚みがある人材が

必要だと思います。併せて適応指導教室とのつながりも強化していただきたいです。距離があるために連絡が行かないことにならないように今後はそこを重視していただければありがたいです。

【井上委員長】 議案第32号及び第33号につきまして、承認いただけますか。

【各委員】 はい。

⑤ 議案第34号 宗像市文化財保護審議会委員の選任（案）について（資料6）《承認》

【久芳教育長】 資料6参照。議事録なし。（▲16秒）

【郷土文化学習交流課長】 資料6参照。議事録なし。（▲1分21秒）

【井上委員長】 議案第34号につきまして承認いただけますか。

【各委員】 はい。

⑥ 議案第35号 宗像市史跡整備審議会委員の選任（案）について（資料7）《承認》

【久芳教育長】 資料7参照。議事録なし。（▲12秒）。

【郷土文化学習交流課長】 資料7参照。議事録なし。（▲35秒）

【井上委員長】 議案第35号につきまして承認いただけますか。

【各委員】 はい。

7 報告事項

① 行政報告（資料8）

【久芳教育長】 10月22日以降の報告をさせていただきます。本日まで管内教育長会議が2回、10月23日と11月16日に開催されております。これらの会議の中で、全国学力学習実態調査の結果を受けまして、今後の県の対策について少し動きがありましたので、報告させていただきます。10月23日の会議では、全国調査の結果を受けて市町合同学力向上推進会議が設置されております。この学力向上推進会議が設置された理由ですが、今回の学力学習実態調査で、本県は小学校で全教科区分とも全国の平均正答率を下回り、また、中学校では国語Bが全国平均正答率を上回っているものの他の教科区分ではすべて下回るという結果が出ています。併せまして、理科についても小中学校とも全国の平均正答率を若干下回っている状況でございます。昨年より改善はされてきておりますが、このままでは平成25年度に全教科区分において全国平均を上回るとしている本県の目標が達成できないという危機感から設置されたものでございます。教育事務所ごとに、市町教育委員会の教育長、教育事務所の所長以下の管理職をメンバーとして推進会議を立ち上げて、より組織的に県をあげて学力向上の手立てを講じようというものでございます。福岡教育事務所でも早速教育長会議が終わりました後に、16人の教育長と事務所の所長以下、幹部9人の合計25人で構成される会が開かれました。本県の学力学習実態調査の概要、福岡教育事務所管内の概要、市町の状況について分析も含めた報告があり、今後の取組みについての説明があったところです。福岡教育事務所管内の結果は、各事

務所と政令市区分の7地域で見えますと、すべてにおいてトップになりますが、全国と比較しますと福岡県全体が低いために、突出しているわけではありません。また、市町間、学校間の格差がございますので、福岡教育事務所ではこれらの格差を解消して全国上位を目指したいということです。福岡県のけん引的な役割を担いたいということでございました。県でも、これまで取り組んできました福岡学力アップ推進事業や福岡理数教育推進事業を充実させ、継続実施していくということでございます。また、今回の調査結果に対応した福岡県学力実態調査検証システムを更新して、活用を啓発していきたいということです。先ほど説明しました市町同学力向上推進会議を通して、組織的に日常の授業充実を図るための調査問題の活用、補充学習等の充実、あるいは家庭学習の充実などを強化していきたいということでございました。11月16日にも教育長会議がありましたが、その後に同じく市町同学力向上推進会議が開催されまして、学力向上に成果を挙げた志免町の実践発表が行われました。志免町では、平成22年度の調査で全国平均に比べて合計40ポイント程度低かったそうですが、今回は約30ポイント上げています。主には家庭学習の充実、また、いろいろな形で補充学習の取組みを行ったということで、先ほど申しましたように、目に見える成果を上げております。当市でも参考にさせていただきたい内容でございました。

② 後援報告（資料9）

③ 平成23年度宗像市教育委員会点検・評価報告書について（資料10）

【教育政策課長】 資料10参照。議事録なし。（▲1分34秒）

【井上委員長】 ご意見ご質問がございますか。

【川上委員】 それぞれ対応する課が対策まで取り込まれた結果のシートを運用していただいていると思いますが、今後もしよろしければ予算額を表示していただけたらと思います。事業費を踏まえた評価の結果ですので、私たちが読む時にそれが参考としてあった方が良いと思いました。私たちがすべての事業を把握しているわけではなく、この報告書を読んで細かな内容を知ることができますので、私たちにとっても大変ありがたい内容になっています。例えば、地島の漁村留学について今回かなり言及されています。漁村留学については教育委員会でしっかりと話をしたことがないと思います。これを参考に読ませていただきましたが、市の広報紙にも出ていましたけれど、先月10周年記念行事が行われています。私たちにも広報紙ではなく教育委員会で報告いただけた方が良かったと思いました。

【井上委員長】 「留学生のその後のフォロー調査を行うべきである」という評価コメントに対して、10周年記念行事の際に卒業生が漁村留学を契機にして海洋関係の職業に就いたことの報告があったとありますが、確かにフォローした結果の情報だと思います。

【川上委員】 実は、漁村留学が教育振興事務に入っていることも今回初めて知りました。中間報告等にも出てこないの、このような形で改めて発見することも必要だと思いましたが、やはり漁村

留学に関しては別に報告いただきかったです。

【教育政策課長】 漁村留学は市が直接実施する事業ではなく、「地島校区漁村留学を育てる会」が主体で実施するものです。市として毎年補助金を支出していますので、事務事業の中に入り込んでいる形になっています。そのような観点で今回評価委員会に評価いただいています。

【川上委員】 教育委員会としては補助金を出して支援しているということですか。

【教育政策課長】 毎年補助金として372万円を支出しています。

【中岡委員】 73ページ、文化財施設等維持管理事業について、収蔵庫として石丸倉庫を借りていますが、離れたところに収蔵するのではなく、海の道むなかた館と一体化するような方向性は出ていないのでしょうか。

【郷土文化習交流課長】 膨大な数の埋蔵文化財を収蔵するために、現在、石丸倉庫を借りている状況です。海の道むなかた館は、その後に館として運営を始めましたが、現実的に地下にある収蔵施設に収蔵できる量は限られます。石丸倉庫に関しましては、倉庫自体の機能も含めて検討する必要性はございますし、今後継続して借りることも少し難しい現状がありますので、今後検討していきたいと考えています。

【中岡委員】 石丸倉庫が所蔵に適しているのかどうかという点もありますが、今だけ保存しておけばいいというわけではなく、将来的に長きに渡って保存管理が必要になる重要な文化財もあると思いますので、やはりきちんと保存管理ができる施設を整備することが大切だと思います。将来的に考えても専門家がおられる施設に集約する方が良いのではないかと思いますので、質問させていただきました。

【郷土文化習交流課長】 検討させていただきたいと思います。

【川上委員】 80ページ、人権教育事務に補充学級についての記載がありますが、人権教育事務に補充学級の費用が入ることがピンときませんでした。

【教育政策課長】 これにつきましては来年度から予算組みを変えております。

④ 市民活動推進プランの策定に向けて（答申）について（資料11）

【市民活動交流室長】 資料11をご覧ください。10月1日に開催した臨時教育委員会以降、10月15日に市民参画等推進審議会ですらに審議を行い、10月22日に答申をいただいております。85ページの答申書の鑑文に留意事項として、市民参画等推進審議会として市民活動がより推進されることへの期待、議論の中で出された具体的な施策に取り組むことへの要望が述べられております。86ページ以降の答申につきましては、臨時教育委員会後に若干の修正、追加、削除がございました。表記の精査が主でありまして、議論いただいた答申案から趣旨などに大きな変更はございませんので、ここでの説明は省略させていただきます。119ページ以降に、審議をするにあたっての資料である「市民活動に関するアンケート調査結果」と「市民活動推進プラン策定にあたっての意見交換会」を添付していますので、ご覧いただきたいと思います。本答申を受けまして、現在、取

り組むべき具体的な施策をプラン案としてまとめるために各課で検討しているところです。プラン案を作成後、パブリックコメントに臨みますが、当初の予定から1カ月程度遅れまして1月下旬以降の実施になると思われます。このことにつきましては、答申後に庁内で議論をした結果、市の中心施策に関するプランであり、十分に時間をかけて策定すべきで、庁内議論がまだ足りないという意見から、その点に重点を置くためにスケジュールがずれ込むこととなります。それだけ重要なプランであるということをご理解いただきたいと思います。プラン策定後には、教育委員会にも諮っていきます。日程的に定例会議では難しい場合は、臨時会議の開催をお願いすることになりますが、なにとぞよろしく願いいたします。

【井上委員長】 状況に応じて臨時会議を開催して検討させていただきたいと思います。

【市民活動交流室長】 答申までに教育委員会でご協議いただき、ご意見をいただいたことで非常に分かりやすくなったところもあります。用語解説も入れて分かりやすくなったと思います。今後もよろしく願いします。

【井上委員長】 市民参画等推進審議会策定部会との意見交換は大変勉強になりましたし、お互い本当に良かったと思います。今後は庁内議論をしっかりと行っていただき、プランを作成していただきたいと思います。

【市民活動交流室長】 お手元に市民参画等推進審議会の新たな委員名簿をお配りしております。メンバーが変わっておりますので報告させていただきます。

⑤ 宗像市子どもの権利の日の取り組みについて（資料12）

【子ども育成課長】 参考資料として、子ども基本条例のパンフレットの大人版と子ども版を配布しております。

以下、資料12参照。議事録なし。（▲1分44秒）

⑥ 第7回宗像市図書館を使った調べる学習コンクール入賞作品及び審査講評について（資料13）

【図書館課長】 資料13参照。議事録なし。（▲1分12秒）

【井上委員長】 全国コンクールの結果が分かるのはいつですか。

【図書館課長】 来年の1月下旬頃です。

【久芳教育長】 毎回数々の力作が出ておりますが、今回特に驚きましたのは小学1年生による特別賞です。取り組むことになったきっかけは自分の名前ということですが、大変な労作でした。海水から金属を取り出す方法など、内容によっては審査が難しい分野もありますが、全体として立派なものが出来上がっていたと思います。

⑦ 定期監査の結果について（資料14）

【教育政策課長】 資料14参照。議事録なし（▲1分30秒）

【井上委員長】 監査対象校はどうやって決めているのですか。

【教育政策課長】 毎年、小学校3校と中学校1校の計4校が監査対象になっていますが、現在のところ、順番で対象校を決定しています。小学校は15校、中学校は7校ございますので、小学校は5年に1度、中学校は7年に1度、監査を受けることになります。

⑧ 10月学校の日（資料15）

【久芳教育長】 河東中学校を訪問して道徳の授業を見ました。河東中学校につきましては、先日の学校改善訪問で見させていただいておりますので、報告は割愛させていただきます。学校の日翌日10日に、玄海小学校の菊花展と読書まつり、玄海中学校の土曜日授業の様子を見に行きました。玄海小学校では、菊栽培を指導いただいている匠の会や、日頃からお世話になっている地域の方々への感謝の気持ちを伝えるということで、子どもたちのさまざまな活動がございました。保護者はもちろんのこと、ボランティアの方々に学校を支えていただいている感謝の気持ちが表現されているほのぼのとしたまつりでした。小学校の横にありますコミュニティでは、学校行事にあわせて文化祭が開催されておりまして、まさにコミュニティスクールの実践を見るようでした。玄海中学校では、9日の学校の日を振り替えて土曜日授業を実施していました。進路に関する保護者面談もあわせて実施されており、朝からたくさんの方々に授業を見ていただけるような仕組みになっていました。授業もかなり落ち着きを取り戻しておりまして、特に電子黒板を使った美術の授業では、非常に集中している子どもたちの姿を見ることができ、良い活用をいただいていると感じました。

【川上委員】 9日に日の里西小学校と日の里中学校を訪問し、10日に玄海中学校、玄海小学校、自由ヶ丘中学校を訪問しました。教育長と重なっていない部分だけご報告します。日の里西小学校では、校長先生と教頭先生に大変丁寧な対応をいただきました。日の里地区ではチャレンジウィークに取り組まれている最中でしたが、基礎学力を上げるために、前学年の復習問題を先生方が作られて、まとめた冊子を1週間で仕上げるという宿題を出されているそうです。「チャレンジウィークが終わった後にテストをして、どれだけおうちでがんばれたかを子どもと保護者に分かっただきたいということで、今回取り組んでいます」というお話をうかがいました。日の里西小学校は学力が2極化ではなく、コンスタントにどのランクも同じくらいいて、ずば抜けて良い子はいないけれど、中間層も力が足りない子も同じくらいいるということを非常に問題視されておりまして、学校で対応できることはできるだけ行いたいということでした。現在、5年1組が上り調子で良い状態なのでぜひ見てほしいと言われまして、初めてですので見てみようと思ったのですが、あいにく授業の兼ね合いがあまり良くありませんでした。音楽の授業で子どもたちが一生懸命歌ってましたので、「すごく良いですね」と言いましたが、校長先生と教頭先生に「そこではなく、授業から授業に移る際にスムーズに移行ができ、構えができて授業が受けられるところを見ていただきたい」と言われました。次の授業が体育でしたので、「また別の日に来させていただきます。」ということ

で、後日実施される理科の発表会の際に5年1組を集中的に見させていただこうと思いました。校長先生や教頭先生を通じて、学校で一生懸命取り組まれているところを子どもたちの姿で見てほしいと言われますと、私たちも非常にうれしく感じます。日の里中学校では、子どもたちが非常に落ち着いていました。3年生では進路指導説明会が行われており、保護者と生徒と一緒に話を聞いていました。顔を下げている子どもは一人もおらず、全員が説明してくださる先生の方を向いて集中してきちんと聞いていたのがとても印象的でした。先生と子どもたちが掛け合いをしながら楽しそうに授業を進めていて、ふざけるのではなく、きちんと授業の内容に関して自分の意見が言えるお子さんもいて、非常に良くなっているという印象を受けました。玄海中学校と玄海小学校につきましては、先ほど教育長がお話になりましたので報告を割愛いたします。自由ヶ丘中学校では、土曜日の朝とは思えない普段通りの授業が展開されていました。子どもたちは非常に前向きに授業に取り組まれていて、先生たちもとても自然に授業をされていました。文化祭が終わって落ち着いた様子で授業に前向きに取り組んでいる姿がとても良かったです。

【平田委員】 赤間西小学校、日の里西小学校、中央中学校を訪問しました。赤間西小学校は、とても落ち着いていて、子どもたちの声がよく聞こえてまいりました。経験の浅い先生がいらっしゃる2年生のクラスには、教務主任の先生が入られてしっかりと指導しておりました。3年生は総合学習の時間で新聞作りをしていましたが、グループごとに作業を行う中で、しっかりリーダーが進めており、本当に楽しそうにしている様子が感じられました。5年生では、ちょうど福岡教育大学の院生が3人いらして、図工でバターナイフ作りをしていました。子どもたちもやはり若い先生なので、生き生きして一生懸命作っている様子が見られ、それを担任の先生が脇で見ながらフォローするなどとても良い雰囲気です。日の里西小学校は川上委員がおっしゃられたとおりでございました。6年生のクラスで社会の授業が行われていましたが、先生の声がとても小さいので教頭先生に理由をお伺いしたら、前日まで合宿があって子どもたちが興奮しているので、日頃は大きな声で話す先生がわざと小さな声を出して子どもたちに集中させているとのことでした。授業はしっとりとなされておりました。中央中学校は、とても落ち着いていて、生徒の顔が穏やかでした。中学校ではマスク姿の生徒が多く見られますが、中央中学校には数えるほどしかおらず、すごいと思いました。3年生の英語の授業に、兼務教員の掛橋先生、ALT、担任の先生が入られていましたが、とても活気がありました。子どもたちはピンと指の先まで伸ばして挙手しており、すごく生き生きしている様子が感じられて、いつまでも授業に入っていたいと思わせる雰囲気でした。

【中岡委員】 12月8日、9日は神戸市で開催された市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）に出席しましたので、学校は訪問できませんでした。研究協議会については後ほど報告いたします。

【井上委員長】 吉武小学校、赤間西小学校、河東中学校の3校を訪問させていただきました。吉武小学校では、翌日に開催される吉武芸術文化祭のステージ発表に向けて、3年生と4年生が合同

で合唱の練習を頑張っていました。声もよく出ておりまして、おそらく担任の先生方のご苦勞の成果がこのような形で出ているのではないかと思いました。吉武小学校では、校長室をはじめとして教室が改修されて、きれいになっていました。非常に明るい雰囲気になり、校長先生も喜んでおられました。赤間西小学校では、学校の日に校長先生が「校長と語る会」を開いて保護者とお話をされていますので、上田教頭先生の案内で授業を参観させていただきました。1週間後に開催される文化祭での発表に向けて、体育館では1年生と2年生が、先生の熱心な指導の下で一生懸命に練習をしていました。非常にはっきりとした言葉で発表ができていました。4年生は総合学習でグループ別に発表をしていました。お世話になった社会福祉協議会の方々の前で、非常に良い態度できちんと発表しており、好感の持てる光景を見せていただきました。2年生の図工の授業に、大学の美術の先生が指導に来られておりまして、大学との連携事業が大変進んでいるという印象を受けました。河東中学校では、校長先生が出張されておりましたので、教頭先生に案内していただいて道徳の公開授業を参観させていただきました。3年生の道徳の授業では、入試に向けた模擬面接が行われておりまして、突然指名された生徒が大変面食らって先生と対話をしていた様子が印象に残りました。

⑨ 小中一貫教育について（資料16）

【羽田野指導主事】 資料16、当日配布資料参照。議事録なし。（▲5分）

【井上委員長】 本日もいただいた資料の3ページ、授業協議会（中学校）の感想に、「あまり参考にならなかった」「参考にならなかった」があわせて27パーセントもあった理由が分かりますか。

【羽田野指導主事】 まず、それぞれの中学校区の取組みが進んできておりますので、先生方の意識、授業そのものを見る目、授業がどうであったかを考える内容についてのレベルが格段に上がっていることが原因としてあげられると思います。また、城山中学校が行っている一単位時間の授業の過程を揃える取組みについては、他中学校区でも実施している内容でございますので、自分の中学校区でも同じところがあるという感想に留まってしまったのではないかと考えております。

⑩ その他

【市民活動推進課長】 最後に資料を添付していますが、本市出身である画家の中村研一さんのつながりで、このたび東京都の小金井市と文化交流協定及び防災協定を締結しました。来年度、本市は新市市制10周年を迎えますので、現在、記念事業を検討しているところです。この中で毎年行っております「大きなくすの木の下で美術館展」を記念事業の1つに位置づけまして、小金井市にあるはげの森美術館が所蔵している絵画や陶器など、中村研一さんの優れた作品を人柄とあわせて打ち出せるような特別展を計画しております。期間は平成25年4月2日から21日まで、場所はユリックスを予定しています。

【子ども育成課長】 第11回子どもまつりを11月3日に宗像ユリックスで開催いたしまして、10、

000人を越える多くの来場者でにぎわいました。地域で子どもの健全育成に取り組んでいる35団体からなる同実行委員会が主体となり、補助組織である子ども実行委員会には公募で集まった小学校4年生から中学2年生までのメンバー22人が参加して、開会式や出店の企画など、まつりの運営に関わって大いに活躍しました。今回初めて宗像市内の学童保育所が行っております「学童まつり」を同時開催したことで、例年よりも盛り上がりました。子どもたちにとって、踊りや五色百人一首大会など、日頃、学童保育所で練習している成果を多くの人前で発表する良い機会となりました。また、子ども部の企画として初めて実施しましたクイズラリーでは、多くの方に参加いただき、クイズを通して子ども基本条例やニュージーランド研修などの事業を広く紹介することができました。

【教育政策課長】 宗像市議会議員名簿が出来上がりましたのでお配りしております。

【井上委員長】 他になければ、次回の定例教育委員会は12月19日水曜日、午前9時30分から301会議室にて開催します。本日は長時間ありがとうございました。

次回開催予定日 12月19日(水) 午前9時30分開始

平成24年12月19日

井上裕之

川上美子
